

## 臨床研究に関する情報公開

福井大学医学部倫理審査委員会の承認を得て、下記調査研究を実施します。関係各位のご理解と協力をお願い申し上げます。なお、これまでにアンケートを受けていただいた方でデータの使用を拒否される場合は下記問い合わせ先へご連絡ください。ご連絡いただいた時点より集計対象から除外することを保証いたします。

平成 27 年 3 月 福井大学・子どものこころの発達研究センター・Age2 企画

【研究課題名】短縮版自己評価尺度日本語版に関する調査研究

【研究期間】2015 年承認日から 2016 年 3 月 31 日

### 【対象者】

2015 年 1 月から 2 月までに、子どものこころの発達研究センター・Age2 企画が下記 Web サイトにて実施した、任意の無記名アンケートに回答いただいた方で、かつ集計データの研究への使用に同意いただいた方 740 名。

「心理アンケート 1」<https://crowdworks.jp/public/jobs/218021#confirm>

「心理アンケート 2」<https://crowdworks.jp/public/jobs/219405#confirm>

「心理アンケート 3A」<https://crowdworks.jp/public/jobs/225997#confirm>

「心理アンケート 3B」<https://crowdworks.jp/public/jobs/226002#confirm>

「心理アンケート 4A」<https://crowdworks.jp/public/jobs/223128#confirm>

「心理アンケート 4B」<https://crowdworks.jp/public/jobs/224395#confirm>

### 【研究目的】

子の社会性やこころの発達において、子を取りかこむ家族（両親、祖父母、兄弟）やコミュニティに属する年長者（近隣住民、保育士等）の心理特性は極めて重要な発達環境の一つと考えられます。中でも、自己評価に関する心理特性（自尊感情、自己愛性人格傾向）は当人のメンタルヘルスと深くかかわっており、家族のメンタルヘルスは子の社会性発達に悪影響を及ぼすことが近年の研究結果より示唆されています。

子の発達特性をきめ細やかに調べるためには、疫学的な追跡的研究が不可欠ですが、子の発達特性や両親のメンタルヘルスなど、質問紙調査では莫大な項目数となり、回答者の負担や回答時間に限りがあることを考えると、スクリーニングには不向きであることが指摘されている。そのような問題意識から、近年、世界的に短縮版・超短縮版と言われる心理特性に関する尺度の開発が進められている

本研究の目的は、海外で開発された短縮版自己評価に関する信頼性と妥当性を検証する

## 参考資料 1 情報公開文書

ために、web を介して実施された自己評価に関わる心理アンケートについて、得点のパターンや関連を明らかにして自己評価に関わる諸特徴を明らかにし、日本語版の短縮版自己評価尺度を構成することを目的としています。

この研究によって、回答時間が短くともある程度の精度が保証された自己評価に関する心理尺度の作成が可能となります。

### 【研究方法】

これまでに子どものこころの発達研究センター・Age2 企画において、Web を介して実施した無記名式の自己評価に関する心理アンケートを対象に、統計的な処理を施した上で、各質問項目の精度（信頼性・妥当性）について検討します。

### 【研究組織】

実施責任者 藤澤 隆史 子どものこころの発達研究センター・Age2 企画・特命助教  
研究分担者 友田 明美 子どものこころの発達研究センター・Age2 企画・教授

### 【本研究に関する問い合わせ】

本研究の内容や保有する情報につきましてお問い合わせなどがございましたら、下記へ連絡ください。

#### ○問い合わせ窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学・子どものこころの発達研究センター・Age2 企画 藤澤隆史

電話: 0776-61-8677 E-mail: tfuji@u-fukui.ac.jp

#### ○苦情の窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学・総務部総務部・松岡キャンパス総務室・学術支援係

電話: 0776-61-8614 Fax:0776-61-8153